

別表1 「評価基準」

項目		基準	得点配分	
1. 企画内容の評価			70点	
企画内容に対する評価	事業・イベント内容の創造性	<p>事業構成の企画内容は適切か。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業目的・コンセプトに沿った内容となっているか。</li> <li>・幅広い層の関心を引くことができる内容となっているか。</li> <li>・佐賀さいこうアートプロジェクトに対する良好なイメージを発信できるか。</li> <li>・関連イベントについては、集客増加が図られるための工夫があるか。</li> <li>・他の企画には見られない創造的なものがあるか。 など</li> </ul>	30	55
	広報内容の創造性	<p>広報の企画内容は適切か。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な広報展開を行い、より多くの人が情報を入手できるような工夫がなされているか。</li> <li>・集客増加が図られるための工夫があるか。</li> <li>・他の企画には見られない創造的なものがあるか。 など</li> </ul>	20	
	内容の妥当性	<p>県のイベントに相応しい品位があり、現実的な提案であるか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信頼性や品位が感じられるか。</li> <li>・企画に無理がなく、実現可能か。 など</li> </ul>	5	
総合的な評価	その他	<p>その他、特に評価に値する点があるか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・斬新な工夫など特筆すべき点があるか。 など</li> </ul>	15	15
2. 実施体制等の評価			30点	
実施主体	実施主体の適格性	<p>事業者の社内スタッフ機構図から、本業務が遂行可能な人員の確保がなされるとともに効果的な人員体制であると認められるか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人員の確保や体制は十分と思われるか。 など</li> </ul>	10	20
	イベントの開催実績	<p>十分な実績を持ち合わせているか。</p> <p>(チェックポイント)</p> <p>過去3年間に、佐賀県関係機関や民間企業のイベント開催実績があるか。</p>	10	
経費	経費の妥当性	<p>見積額は妥当か。</p> <p>(チェックポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内訳の額が不自然ではないか、安価であるか。 など</li> </ul>	10	10
総計			100点	

※最低基準点は、参加審査員全員分の持ち点を合計した点数の6割とする。